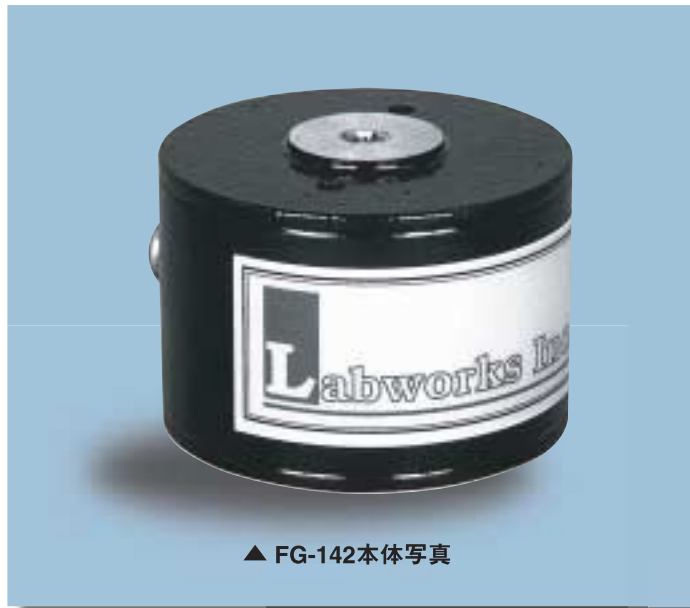


試験品に直付けして加振するモーダル慣性加振機

FG-142 Force Generator

フォースゼネレータ



▲ FG-142本体写真

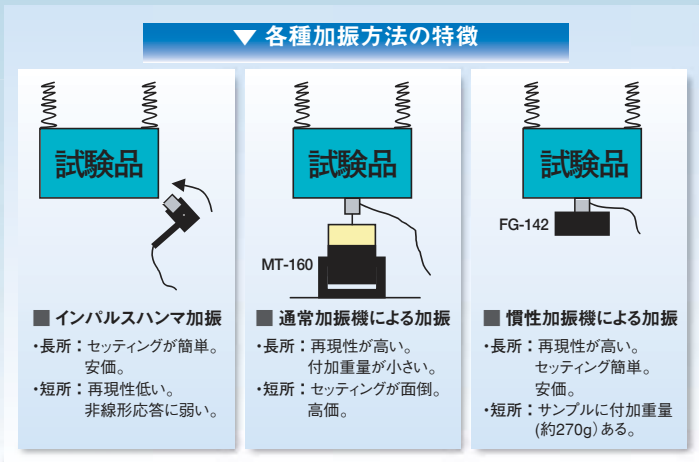
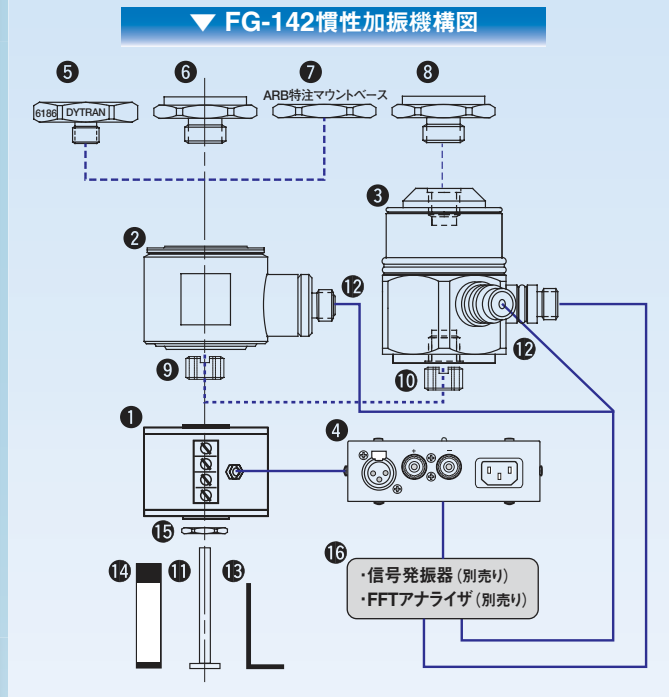
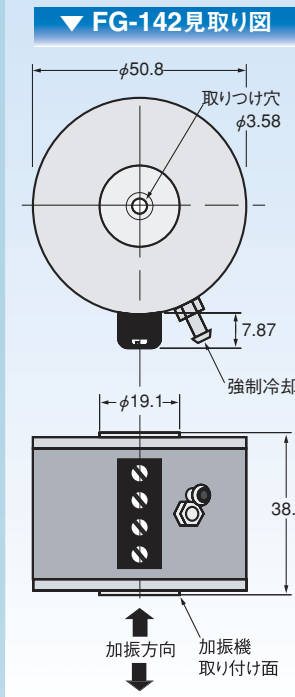
- 最大加振力：1.8Kgf≒18N (サイン波・強制冷却時)
- 慣性マス重量：150グラム
- 加振周波数帯域：20～3,000Hz
- M3.5、#6-32ネジ対応の直径3.58mm貫通口による簡単取り付け

特徴

慣性加振機によるモーダル加振はハンマリング加振より再現性が高く、通常の加振機よりもセッティングが簡単です。

機構

加振機本体に組みつけられた“慣性マス(おもり150グラム)”が振動し、その反力で試験品を加振します。



▼ FG-142慣性加振機構部品表

番号	品名	型番	製造元	備考
①	慣性加振機	FG-142	米国Labworks社	本体(アンプ、センサ別)
②	フォースセンサ	1051V	米国Dytran社	「力(ちから)」計測
③	インピーダンスヘッド	5860B	米国Dytran社	「力(ちから)」&「加速度計」計測
④	専用増幅器	xxx	エア・ブラウン	φ25アンプ
⑤	マウンティングベース	6186Special	米国Dytran社	#1/4-48(1051V用特注品)
⑥	マウンティングベース	6210	米国Dytran社	φ13#1/4-48(1051V用・正式名称インバウトチップ)
⑦	マウンティングベース	xxx	エア・ブラウン	φ50、#1/4-48(1051V用特注品)
⑧	マウンティングベース	6235With6200	米国Dytran社	φ13#10-32(5860B用)
⑨	変換スタッド	6150	米国Dytran社	#1/4-48⇔#6-32(1051V用)
⑩	変換スタッド	6151	米国Dytran社	#1/4-48⇔#6-32(5860B用)
⑪	#6-32キャプスクリュー	xxx	エア・ブラウン	長さ調整済み(特注)
⑫	ケーブル	6049A10	米国Dytran社	ゆるみ止め付きコネクタ3
⑬	L字型六角レンチ	xxx	市販品	#6-32用
⑭	ネジ用接着剤	248	ヘンケルジャパン	強力タイプ
⑮	ワッシャー	NL3.5	ロルトロックジャパン	ゆるみ止めワッシャー
⑯	FFTフォト	PHO200-04	米国ダクトロン	FFTアナライザ&信号発振器